

中央図書館の現状について

1 概要

中央図書館及びこれに併設するいたばしボローニャ絵本館は、令和3年3月28日に開館し1年余りが経過し、新型コロナウイルス感染症の感染状況に留意しながら運営を続けてきた。また、区のブランド戦略「絵本のまち板橋」において、発信拠点の役割を担っている。調査事項の申し出に基づき、中央図書館の現状について報告する。

2 コロナ禍における事業展開について

(1) 利用制限の内容

① まん延防止等重点措置に伴うもの

ア 期間

- ・令和3年4月 5日～4月24日
- ・令和3年6月21日～7月11日
- ・令和4年1月21日～3月21日

イ 主な内容

- ・館内閲覧席の間引き

② 緊急事態宣言に伴うもの

ア 期間

- ・令和3年4月25日～6月20日
- ・令和3年7月12日～9月30日

イ 主な内容（まん延防止措置期間中の利用制限に加え）

- ・館内イベントの中止または延期
- ・館内閲覧席の撤去
- ・館内滞在時間の協力要請（1時間以内）
- ・令和3年4月25日～5月11日まで臨時休館

③ 現状（令和4年3月22日以降のリバウンド警戒期間に伴うもの）

- ・館内閲覧席の間引き

(2) 具体的な感染防止対策

① 非接触型の体温測定・消毒液噴霧器の設置

多数の来館者が入口付近に滞留しないように、体温測定と消毒液噴霧が一体となった機器を購入した。

② ICT 機器による非接触の自動貸し出しサービスなど

ICT 機器による非接触の自動貸出・返却機の導入や、ネット予約による資料の受け取りサービスなどを実施している。

また、館内2か所に書籍消毒器を配備した。新型コロナウイルスに対応する機器ではないが、除菌効果に有用とのことから子どもの絵本などで多くの利用が見られる。

③ 館内器具・図書資料等の消毒

館内のテーブル、椅子などの閲覧スペースのほか、返却された資料をバックヤードで消毒（ふき取り作業）を行っている。

※感染防止対策は、日本図書館協会のガイドラインを参考に運営している。

3 絵本のまち板橋について

ブランド戦略、重点事業である「絵本のまち板橋」を踏まえて、中央図書館、いたばしボローニャ絵本館は、外国語絵本の活用や製本印刷業との連携など特徴的な取り組みを実施している。

(1) 世界とつながる空間と学び

① 第29回ボローニャ・ブックフェア inいたばし

開催期間：令和3年8月14日(土)～29日(日)

会場：1階図書館ホール

来場者数：5,283人



② 絵本づくりワークショップ

小学生向け：小学生を対象に区内11図書館で実施（各館全3回）

参加者数：97人



中学生向け：中学生を対象にいたばしボローニャ絵本館で実施（全4回）。区内印刷・製本企業の協力により、本格的な絵本を作成。

参加者数：5人



③ 第28回いたばし国際絵本翻訳大賞

作品応募数：英語部門 790件／イタリア語部門 239件
中学生部門 218件（418人）



英語部門課題絵本

「HOME IN THE WOODS」

作・絵 Eliza Wheeler

イタリア語部門課題絵本

「IL GIARDINIERE DEI SOGNI」

作 Claudio Gobbetti

絵 Diyana Nikolova

④ 海外絵本の読み聞かせ会（定期開催）【新規】

毎月第一日曜日の午後2時から、おはなしの部屋を会場に開催している（緊急事態宣言中は中止）。

外国語の出来る読み聞かせサポーターにより、外国語と日本語で読み聞かせを行っている。



⑤ 上板橋エリア 小さな絵本館の拡充【新規】

上板橋駅から平和公園のエリアを中心に、薬局や飲食店等、店舗に小さな絵本館を新たに設置しました。また、上板橋北口商店街にフラッグを設置して中央図書館・いたばしポローニャ絵本館とのコラボレーションを魅せた。



(2) ポローニャ市との新たな動き

ポローニャ市では、地元紙に中央図書館・いたばしポローニャ絵本館の開館や、ポルティコを模したポローニャギャラリーの様子が紹介されるなど、市民に広く発信されている。図書館の開館を機に新たな連携が見られた。

① ポルティコ世界文化遺産登録と記念ポスターの作成・掲示

ポルティコの世界文化遺産登録を祝福し、ポローニャ・ブックフェア in いたばしで特設展示を行ったほか、記念ポスターを作成し、区立図書館や小中学校等に送付した。



② ボローニャ市在住アーティスト（ヴァレリア・ヴァレンツァさん）のパネル展

ボローニャ市の国際交流担当を通じ、ボローニャギャラリーでのコラボレーション企画として提案された、イラストパネル展をクリスマスにあわせて実施した。



③ ボローニャ市立図書館（サラボルサ児童図書館）との姉妹図書館協定

感染症の状況に留意し、11月からボローニャ市立図書館（サラボルサ児童図書館）と協議を行い、姉妹図書館提携が決まった。令和4年3月22日にオンラインで姉妹図書館宣言を確認した。

